



ROTARY INTERNATIONAL

<ORIGINAL>

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of
District 260

事務所・〒488尾張旭市東大道町原田2570尾張旭市商工会館 Phone(05615)4-2622

12

ガバナー 奥谷博俊

Discover a New World of Service

15 MAY 1985

昭和60年5月15日

見つけよう 奉仕の新生面



【写真】韓日親善会議の開かれた国立劇場(ソウル)

第3回韓日親善会議に出席して

ガバナー 奥谷 博俊



韓国のタペ 国立舞踊団

カルロス・カンセコ会長を迎え、去る4月24日～26日、韓国ソウル市の国立劇場で、第3回韓日親善会議が開催されました。登録者数韓国約800名、日本約450名、実に1,200名を上回る多数の参加をえて盛大に挙行されました。

親善会議では大韓民国文化公報部長官李元洪氏駐韓日本国大使御巫清尚氏の来賓祝辞があり、両国を代表した基調講演と3つの主題について、パネル ディスカッションが行われました。韓国側は前副総理季漢杉氏が、「遠交近攻から近友遠交」の新国際道義を説き、近き隣りと友達になり、遠い国とは交易関係を結び、8千万の韓国人と1億2千万の日本人、合計2億の人々が「近友遠交」の旗印のもとに文明建設に努力し、大太平洋圏の平和と繁栄・世界文化への貢献を主張されました。日本側は元外務大臣大来多武郎氏が、過去20年間のG N P、貿易、成長率等からみた日韓経済比較、工業化の進展に伴う競争と補完の関係、貿易、投資、援助にみられる日韓経済の交流、世界的視野からみた日韓経済の将来の在り方について、格調の高い講演がなされました。

パネル第1部は**青少年交流**で、両国の青少年は互に文化と福祉を尊び、民主主義の意義と価値を学び、より国際性豊かな青少年として育つため、青少年交流をより積極的に行う必要がある。青少年交換、インター、ローターアクトの交換、財団、米山奨学生、姉妹クラブ間の青少年交流のほか、スポーツ、音楽を通じて交流もある。近年両国の間では相手国の言葉を学習する気運が高く、この会議を契機として「見つけよう 青少年交流の新生面」が提案されました。

第2部は**世界社会奉仕**が取り上げられ、利己心を抑え他人を思いやり他人を愛する利他精神、奉仕精神、ロータリー精神こそ世界を平和に導く道であり、百万のロータリアンが軸となって平和の理想を求め平和への努力を続けよう。世

界社会奉仕(WCS)はR I仲介による他国のロータリークラブの社会奉仕を外国から支援し、クラブ間の親善を深めようとするプログラムであるが、近年R Iの仲介を通さず直接に援助する方法がとられることがあり、日韓両国のクラブが姉妹提携し両クラブ共同で、第3国のクラブを援助すれば効果が大きく、3つのクラブの親善を高めることができる。また、WCSは金銭又は物品の援助だけでなく、農業、水産業、工業等への技術指導、特にボランティア活動が期待され、ロータリー百周年を目標とした2005計画ポリオ撲滅運動の展開が要請されました。

最後の第3部**姉妹結縁と国際共同委員会**についての討議では、現在両国の姉妹関係は、韓国の138クラブが日本の163クラブと交流を進めており、日本の4地区と韓国の3地区が姉妹結縁関係にあり、これまで2回の親善会議が開かれ、両国間の親善関係の増進に大いに寄与している。

カンセコ会長は奉仕の新生面としてIntercountry Committee を取り上げ、Committeeによる親睦の新しい道を開くよう要望されているが、その名称についても日本では国際共同委員会、韓国では国家間合同委員会と訳されており、Committeeの概念は正確に把握されていない現状にあり、今後検討を要する課題である。いずれにせよ、両国間には親善連絡委員会があり、両国ロータリアンの友好親善活動は活発に展開されており、更に活性化を計ることに留意し、クラブ間又は地区間で積極的に推進されることが要請されました。

今回の親善会議を通じ、韓国ロータリアンの示された友情と歓迎に接し、心から感謝申し上げます。さて、今日の韓国は戦後の日本のように素晴らしい発展を遂げており、特に小中学生の明るい態度や街の清潔(韓国では530運動は不要)都市や農村の景観に計画的な成果がみられるなど、明るい将来が印象的でした。

I G F 報告

南信第一分区



ガバナー代理 藤原 正男
南信第一分区代理 池上 真通

南信第一分区 I G F は、松本 R C のホストにより、4月7日松本市浅間温泉ウェストンホテルで開催された。ガバナー代理藤原正男、アドバイザー奥澤俊一両バストガバナー、福田浩三ガバナーノミニーの出席を得て、分区内12クラブ270余人が参加して

10時点鐘 生憎終日小雨模様であったが、この天候が一向気にならない快適な会場で、昨年来周到な準備をされたホストクラブの篠田会長小井戸実行委員長以下各実行委員の緻密な計画と、行届いた運営によって次々と進行し、充実したフォーラムの1日となった。開会セレモニーの後「クラブ奉仕」「国際奉仕」「青少年への奉仕」に分れて

部門別討論 に入った。入会年次の若い会員の参加を要請したので、各分科会とも新会員と古参会員が混在する姿になったが、老練なりリーダーほかの運営によって、例えば国際奉仕部門では、青少年交換プログラムのベテランがパネリストとなり、新会員の啓蒙と経験者の復習のために、国際奉仕全般即ちロータリー財団、青少年交換、W C S および米山奨学会について豊富な情報提供を行った後、意見発表を求め討論を行った。

また、青少年部門では、松本 R A C、松商学

園および松本工業高 I A C 各会長から活動状況について詳細な報告を受けた後、経験豊富なりリーダー・パネリストがインターアクト・ロータリーアクトの結成を奨励する等、工夫をこらして討議を盛り上げた。

クラブ奉仕部門では、会員増強・出席・会報・プログラムを主テーマとして盛んに情報交換が行われ、パネリストから増強の有力手段として新クラブ結成への努力を訴え、アドバイザーは会員の要件として「ロータリーの綱領を実践できる人」を強調した。

昼食後は両バストガバナーによる講演を中心として再開、先ず奥澤直前ガバナーは **ロータリーの今日** と題してガバナー在任間の経験・見聞を披露し、クラブ奉仕は建築物に例えれば土台であり、この基礎の上にバランスのとれた各奉仕部門の活動が行なわれねばならぬ旨を説き、ロータリー財団・米山奨学会等への関心・寄与に関する統計を引用して特に長野県内クラブに対して警鐘を鳴らされた。

次に、藤原バストガバナーは **ポールハリスと螢の光** と題してスコットランドの農民（方言）詩人 Robert Burns (1759～1796) が謡いあげた“人と人”の曲

どんな事が起ろうとも まず祈ろうではないか
善意が実を結ぶよう そして全世界の一人一人が兄弟のようになるように

と、同じく彼の作詞になる“螢の光”の原曲をテープで流し、ポールハリスがロバートの詩に感動し、その思想に大きな影響を受け、彼を先哲としてその理想と友愛、友情を通じて世界は一つという理念がポールの中に確立した。ロー



タリーの中には、ボールを通じてロバートの血が流れていると説いた。

各部門別リーダーによる討論内容発表の後、ガバナー代理は講評を「今日の成果を持ち帰って生活の中、仕事の中へロータリーを採り入れよう」と結んだ。次いで次期 I G F ホスト松本西南クラブ清水会長の挨拶があつて閉会。席を移してホストクラブ心尽しの

懇親パーティー に歓をつくし、友情を暖め合つて明日からの奉仕活動を誓いながら、予定の16時30分散会した。(池上 記)

南信第二分区



ガバナー代理 奥澤 俊一
南信第二分区代理 加藤 徳夫

南信第二分区の I G F は、去る 4 月 14 日、好天に恵まれ、目前に木曽の駒ヶ岳秀峰を仰ぎ、眼下に天竜川の清流を望む景勝の地、伊那谷中川村の望岳荘に於いて、奥澤ガバナー代理、原バスターガバナー並びに福田ガバナーノミニーを迎え、登録会員 238 名が出席し、満開の桜に包まれて賑かに開催されました。

午前 9 時 30 分、飯島ホストクラブ長谷川会長の点鐘で開幕、加藤分区代理司会のもとに、フォーラムの議題を会員増強とし、副題に「見つけよう会員増強の新生面」をかかげ、先ず区内 8 クラブの代表者による、意見並びに事例発表が行なわれ、引き続き各発表者並びにアドバイザーをパネラーとして、先の発表をもとに、更には会員増強の全般に亘り、パネルディスカッションが行なわれました。意見発表並びにディスカッションは 2 時間 20 分に及び、熱心に且



つ活発に行なわれ、貴重な意見、提言を通して、大変立派な成果が得られました。次にその要点を一部紹介致します。

先ず職業分類未填表の整備から始め、会員一人一人が会員増強に対して熱意と責任を持つことが、会員増強の為の基本であること、次は各会員の企業よりアディショナル会員を積極的に推薦することであり、兎角、身内の者の推薦を渋る傾向が指摘されました。また夙に若い人材、(殊に青年会議所会員、ロータークト卒業者等)に目を付けリストアップし、その経済的、社会的生長を見守りつつ適時に入会を働きかけること。昨年度より行なわれている、クラブ会員を数名ずつのグループに分けて、各グループに一名ずつの候補者推薦を義務付ける方法は、実験上有効であったとの報告がなされました。また、更に新しい方法として、会員夫人の交友関係から、夫人を通して候補者に入会を働きかけることが提言されましたが、会員夫人組織の結成が求められていることと相まって、将来有効な方法と考えられます。

会員の増強と表裏一体の関係にある、退会者対策についても種々の提言がなされましたが、対策として先ず最も大事なことは、候補者の事前調査であり、事前に候補者の経済的、時間的余裕の有無と性状調査を充分に行なわずに、無理な勧誘をすることが、退会の最大の原因であること。次は同化の問題であり、如何にして早く新入会員を同化させるか、孤立者や窓際族を如何にして消滅させるか等の退会者対策に関する数々の提案がなされましたが、一般に言われている、老壮青の融和を計ることも退会者対策として大いに役立つこと、更には前述の会員夫

人組織を作ること各夫人交友の面から、理由なき退会者防止に役立つのではないかと発言があり、注目されました。

午後は1時間30分に亘り、防衛庁研修室長（将補相当官）宮内邦子先生の「最近のソ連情勢」と題する特別講演が行なわれ、会員一同、国防情勢に対する認識を新たにし、ロータリーの最終目標である世界平和の達成の重要性を改めて再認識しました。

午後3時点鐘。盛会のうちにIGFを終えることができました。最後に、終日懇篤なるご指導を賜った奥澤ガバナー代理並びに原パストガバナー、またご協力下さった出席会員の皆さん並びに飯島ホストクラブ会員の皆さんに、心から感謝申し上げます。（加藤記）

三河第一分区



ガバナー代理 加藤直一郎

三河第一分区代理 三高 宏

三河第一分区のIGFは、去る4月14日、豊橋勤労福祉会館において、豊橋RCのホストにより9クラブ305名の出席者を得て開催。

来賓 加藤直一郎ガバナー代理

森 泰樹 パストガバナー

山内 彊 次期分区代理

パネリスト 富安昌也 （豊橋北）

佐藤允彦 （豊橋南）

鳥居俊夫 （新 城）

古橋一雄 （田 原）

加藤ガバナー代理が、先ずご挨拶の中で「三高分区代理は商売柄お堅い人柄のようだが、I

GFは、つとめてなごやかな雰囲気にして、忌憚なく意見の交換ができるように」と要望されました。

パネリスト富安昌也君は、クラブ奉仕活動についてロータリアンの活動を本音と建前の両面から分析され、佐藤允彦君は国際奉仕での実活動を通して得た問題点を、鳥居俊夫君は職業奉仕で貴重な体験を基にしてそのあるべき姿を、又古橋一雄君は各クラブの社会奉仕活動を統計的にまとめつつ、それぞれ蘊蓄を傾けて発表され、参加者に多大の感銘を与えられました。

各部門における質疑応答では、事前に9クラブから提出されていた質問、意見等について原パストガバナーから適切にご指導とご見解をいただきました。

以上が今回の大筋ですが、ここで私自身の反省を含めて若干振り返ってみたいと思います。

先ず、冒頭加藤ガバナー代理が望まれた肩の凝らない雰囲気をつくり出すことができなかったことを卒直に認めざるを得ません。

なごやかで、自由にしかも活発に誰もが発言し、お互いの意見交換の中から学びとる、そんな空気を考えながら、実は、あまりにも形式に流れてしまったことへの反省は強烈、まして、300余の各位が一堂に会して、丸1日ばかりで研鑽する貴重なフォーラムだけに、それにお応えできたかどうかとなると、まったく慚愧に堪えないところです。IGFにおけるフォーラムリーダーとしての責任の重さを痛感し、同時に自身の不甲斐なさを恥じ入った次第です。

さて、今回のホストである豊橋クラブには大変なご協力をいただきました。

特に今年当クラブでは、4月20日ローターアクト10周年記念チャリティ映画観覧会、10月26



日~28日の第260地区大会の開催と大きな行事が計画されており、今回のIGFの会場設営もこうした行事の対応を意識して行なわれたと聞いております。会議場、友愛の広場、昼食等々すべてに細かな配慮がみられ、長い1年間の準備に苦心の跡が伺われました。ここに深甚なる敬意と感謝の意を表します。

終りにご懇切な指導を賜りました加藤、森岡パストガバナー、パネリストの皆さん、ご協力をいただきました会員各位に心からお礼申し上げて報告を終わります。(三高 記)

三河第二分区



ガバナー代理 大隈 孝一
三河第二分区代理 宇野 俊夫



(奉仕部門)	(リーダー)	(アドバイザー)
クラブ奉仕	岡田一秀	神谷昭司
職業奉仕	黒田文一	神谷昭司
社会奉仕	野々山鏈治	荻須文男
国際奉仕	加藤 博	下郷弥太郎
青少年奉仕	寺田 修	山中寛三
新会員部門	梅田章次	中村繁男
プログラム	ディレクター	鈴木舜二

花曇りの4月14日、城下町岡崎の岡信本店大ホール会場には、散り初めた桜の花びらのもと269名全員のご参加をいただきました。

大隈ガバナー代理より、本日の出席前に思っていた事と、IGFのすべてを終った後では、これについての考え方が自分自身に明確に分る筈ですし又是非そうあってほしいとのご挨拶に、私としても今日1日の成果のあらん事を深く心に念じた次第です。

記念講演には岡崎女子高、顧問岩田達夫先生から社会情勢変化の驚くべき早さと、情報過多に加えて何不足のない時代に育った、これからの21世紀を託すべき子供達、若者達に吾々はいかなるメッセージを与えるべきか、成長した吾々大人に問題が累積している事を銘記すべきである等々と多岐に亘り承りました。

午後からは第1部会と第2新会員部会とに別れ討論に入りましたが、新会員は新会員だけでディスカッションしたならば、思いきった発言も出し易かろうと考えて部会を設けた訳です。第1会場は例年の如く5部門一堂に集まり、持時間をきめて討論に入りましたが、時間の不足を感じる程、各部門熱心な討論に終始しました。壇上は照明の関係で格別暑く、長時間に亘る討論に的確なご答弁を戴いた各リーダーの方々に深く感謝申し上げます。

第2部会は新会員108名参集して、皆新会員ばかりの気安さもあり、リラックスして、基本的な問題から、時にはリーダーの皆さんも戸惑う様な質問も多く出て、この部会を設けた意義は大きく、良い結果を生み出し評価されてよいのではないかと思います。

ガバナー代理大隈PGより各部門へのアドバイスと共に、お互に理解し合う事の難しい時代になっている事、更に今の変化の時代、すべて電話の感覚で処理してはどうか、今日1日自分に満足する事が1番の収穫であろうとの締めくくりのご講評が終ると、吹き出る汗をふきつついちどに疲れを覚えました。会合に会合を重ねて準備に没頭して戴いた実行委員の皆さん。貴重な休日の1日捧げて下さった各クラブの皆さんに厚く感謝申し上げます。(宇野 記)

ロータリー財団寄付一覧表

1985年3月31日現在(単位:USドル)

クラブ名	会 員 数	(83 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必要額
あま	74		8,081.61	66,935.80	9100	338.18
安城	70		2,600.00	44,263.43	6400	41.30
渥美	59		57.00	11,955.06	2300	337.48
尾西	55		3,180.01	25,286.90	5100	316.25
茅野	28		0.00	1,522.73	600	146.16
富士見	33		46.00	6,829.03	2200	89.76
蒲郡	69		2,699.94	24,810.93	3500	313.26
白馬	38		277.32	11,009.71	3300	231.80
半田	65		3,911.13	39,587.33	6200	465.40
半田南	46		969.00	13,744.08	3400	379.96
碧南	71		1,929.94	29,604.68	4300	254.89
東知多	48		1,632.26	23,114.07	5200	265.92
一宮	86		2,498.21	38,047.89	4300	24.08
一宮北	76		1,870.81	35,417.03	4800	123.88
飯田	86		0.00	36,825.73	5100	804.10
飯田南	78		530.65	36,161.77	5100	627.90
飯島	36		0.00	22,251.10	6800	49.32
伊那	86		11,836.99	44,855.40	6200	168.56
稲沢	49		559.96	25,893.15	5100	317.03
犬山	77		5,732.86	47,945.65	6700	677.60
一色	48		769.10	19,278.07	3700	381.60
岩倉	33		369.97	8,894.23	2400	163.35
刈谷	84		5,477.80	59,914.55	7600	450.24
軽井沢	39		1,294.98	21,349.25	5600	108.03
春日井	81		3,619.93	61,504.21	8000	466.56
木曾	49		113.00	28,030.14	5900	288.12
駒ヶ根	64		5,000.00	54,100.09	8900	200.32
小牧	62		2,489.95	38,981.87	6900	448.88
小諸	60		1,271.00	49,328.14	9000	153.00
江南	62		5,350.38	44,405.38	7100	470.58
丸子	37		86.00	8,815.05	2500	258.26
松川	53		460.01	18,411.66	4000	278.25
松本	76		1,649.94	47,889.29	6300	621.68
松本南	79		2,469.00	43,599.13	5300	549.84
松本西南	49		1,793.84	23,295.01	5300	388.57
南佐久	25		202.57	9,917.34	3600	144.50
箕輪	29		1,163.27	18,292.63	6100	127.31
長野野	91		1,145.00	51,085.73	5800	797.16
長野東	78		0.00	38,446.21	5500	759.72
長野南	35		1,069.00	7,572.15	2400	304.85
名古屋	224		10,704.23	124,782.78	5600	566.72
名古屋空港	64		371.99	29,536.49	4900	398.08
名古屋千種	52		4,045.00	20,647.83	4900	371.80
名古屋東	93		7,058.00	64,245.71	7100	881.64
名古屋名北	56		3,960.07	31,736.99	7000	476.56
名古屋名東	54		2,015.01	15,073.91	3200	5.40

数値はロータリー財団本部の集計資料による。

クラブ名	会 員 数	(83 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必要額
名古屋瑞穂	61		13,625.59	24,250.76	4200	348.92
名古屋守山	81		3,014.67	43,922.58	5600	131.22
名古屋中	98		10,080.73	77,711.18	8500	129.36
名古屋北	97		4,474.99	105,095.94	10500	877.85
名古屋南	118		5,805.01	68,256.22	5800	488.52
名古屋東南	85		1,635.01	75,017.52	9200	309.40
名古屋和合	77		6,500.01	38,591.05	5900	373.45
名古屋西	150		7,578.06	93,524.75	6600	1,027.50
中野	48		44.00	8,212.60	1500	35.52
西春日井	64		3,122.77	38,940.01	5600	513.28
西尾	79		2,189.00	35,055.54	4800	650.96
岡谷	62		0.00	35,909.57	5800	155.00
岡崎	89		2,551.00	63,018.98	7600	635.46
岡崎東	59		3,750.78	34,035.99	6000	59.00
岡崎南	80		4,569.34	49,951.24	6900	407.20
奥三河	52		56.00	32,577.32	6500	400.40
大町	61		82.00	20,727.21	3200	35.99
尾張旭	47		5,393.26	29,326.43	6500	137.24
名古屋港	105		2,011.96	61,730.18	5600	961.80
佐久	40		379.97	6,074.92	1900	172.80
瀬戸	76		1,444.24	38,321.62	5900	29.64
瀬戸北	50		2,072.00	21,936.93	3500	13.50
新城	49		115.00	13,244.19	2800	49.49
塩尻	39		666.72	5,084.68	1500	70.59
諏訪	61		61.01	26,026.92	4600	162.87
須坂	46		2,000.03	5,937.04	1500	177.56
田原	70		500.00	32,911.77	5500	331.80
高浜	44		2,700.14	21,840.50	4900	234.08
辰野	49		2,820.00	32,502.94	6700	132.79
戸倉上山田	37		395.01	7,956.85	2000	32.19
東海	51		2,479.96	27,871.69	5900	503.88
常滑	59		649.99	30,322.60	5200	138.06
豊橋	116		6,016.00	83,031.91	7600	151.96
豊橋北	105		5,113.99	55,043.52	5600	268.80
豊橋南	70		0.00	28,465.54	4500	82.60
豊川	79		5,039.93	36,643.22	5300	533.25
豊田	87		1,590.51	38,095.74	4300	375.84
豊田東	59		1,600.05	11,088.53	2200	248.98
豊田西	73		201.41	18,164.66	3100	182.50
津島	74		2,890.00	39,113.03	5300	0.74
上田	61		3,219.98	34,810.07	6200	390.40
上田東	53		2,393.00	16,647.28	4000	168.54
尾張中央	39		3,066.42	4,915.80	1200	154.05
長野北	50		2,508.14	5,008.26	1000	491.50
松本東	34		1,369.98	1,369.98	400	329.80
名古屋大須	0		0.00	0.00	0	0.00
合 計	5991		240,140.39	3,103,480.57		

ローターアクト・クラブ 結成のすすめ

地区ローターアクト小委員長 真野 則光

1968年3月に、国際ロータリーは、ローターアクトという若い成人たちのためのプログラムを始めました。以来今日までに約100カ国に4,626のクラブ、会員数92,520人を数えるまでに成長しております。当地区内では既に13のクラブが設立され、それぞれ提唱ロータリークラブの指導と、地区組織の連携により、盛んに活動しています。特に注目すべき事は、結成後2～3年にして自主的運営をしている事で、スポンサーロータリークラブのお荷物になるどころか、ロータリー活動に、若き情熱を吹き込んでいる程で、アクターが子弟の場合は、親子関係が格段に良くなった。また従業員の場合は職業奉仕の精神を身につけ、他の模範になった等々うれしい報告を受けています。彼等の意識調査の結果によれば、ローターアクトに入ってから良かったベスト5は、よい友人が増えた。入会しなければ考えられない社会のトップの方(ロータリアン)と身近に話しができる。個人では思っているようにできない奉仕ができる。人前でスピーチができるようになった。会の運営に参加して協力の重要さが解った。(特に会長経験者)などでした。



(RACのチャリティバザー)

さて、ローターアクトクラブを持っているロータリアンの集

会で、の声どうしてもっと増えないのだろうか？結成するまでに慎重過ぎるのであり、石橋を叩いて渡してみたら意外に簡単で、もっと早く作れば良かったと異句同音になるのです。喰わず嫌いという事もあると思います。

ロータリーの直営であるローターアクトを、あなたのクラブで提唱してください。最初は、ローターアクト研究委員会でよいでしょう。パストガバナー川瀬保地区青少年奉仕委員長さんが、昭和58年6月末のGOVERNOR'S MONTHLY LETTER (大隈G)に「ローターアクトクラブの設立並びに指導について」と題して、明解なアドバイスをしておられます。コピーご希望のクラブはお申し出ください。(江南RC宛)又ローターアクト関係参考書は、国際ロータリー日本支局にお電話してくだされば親切に教示し協力してくれます。

地区WCSだより

●ポリオ撲滅運動へ5,000ドル

カルロス・カンセコRI会長は、ポリオ撲滅運動「ポリオ2005」への全世界的ロータリアンの参加を提唱しておられます。当地区世界社会奉仕委員会は奥谷ガバナーの要請に応じて、「ポリオ2005基金」へ5,000USドルを送金いたしました。

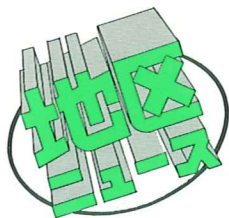
●フィリピンの栄養不足児童へ給食費援助

本年2月末、地区世界社会奉仕委員会は、フィリピンのバヤンバヤンRCへ1,000USドルを寄贈しました。これは同クラブがそのロータリアン自身及び夫人達と熱心に実施している給食センターへの援助金です。マニラ貧困地区にある幼児および欠食児童への資金不足を訴えて来ました。これは来年度にも実施される継続地区レベル奉仕活動と決議されました。

米山記念奨学会特別寄付

(単位：円)

日付	クラブ名	個人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人数	寄付金額
3/2	松本	6	60,000	13	上田東	1	50,000	19	富士見		113,000
2~26	伊那	2	400,000	14	名古屋	3	90,000	19	豊橋北	1	30,000
4	常滑		80,000	15	松本南	1	150,000	19~27	豊橋北		16,000
5~26	岡崎	2	20,000	18	半田南	1	100,000	23	東海		200,000
8	名古屋東南	1	100,000	18	半田南		80,000	28	豊田東	2	60,000
8	岡崎東		6,699	18	木曾	1	30,000	30	小牧	16	480,000



◀ 会 合 報 告 ▶

● 一宮RC創立35周年記念式典

4月13日(土)真清田神社参集殿にて、森一宮市長、奥谷Gほか多数の来賓をえて開催。記念事業にロータリー財団、米山記念奨学会に多額の寄付金が贈られた。

● 第6回諮問委員会

4月20日(土)軽井沢プリンスホテルに於いて。

1. ガバナー近況報告
2. ガバナーノミニー近況報告
3. ガバナーノミニー候補挨拶
4. 地区協議会運営について
5. その他

● 地区協議会

4月21日(日)まず小諸市民会館にて本会議を開会。出席者紹介、諸あいさつの後分科会8会場に移動して午前中熱心な研修・討議が続いた。午後再び本会議場に全員が会して地区ガバナー挨拶、意義ある業績賞・RI会長賞の伝達等があり、ガバナーノミニーの方針が述べられ、来るべき年次の各クラブ運営を担う参加者の意気旺んであった。



計 報

4月3日	岩田 英夫殿 (名古屋空港)
13日	大脇 重雄殿 (岡 崎)
21日	糸野締三郎殿 (名古屋東南)
21日	大島 一郎殿 (名 古 屋)
27日	増沢 清富殿 (諏 訪)

おめでとう

新ボール・ハリス・フェロー

保刈 定美(上 田) 足立 守男(豊 橋)
磯村 浩隆(豊 橋) 平林 一則(岡 谷)
尾原 敏夫(名古屋守山) 渡辺 嘉一(常 滑)
川島保之助(名古屋守山) 市田 弘治(常 滑)
高阪 英男(名古屋守山) 工藤市兵衛(名古屋北)
若麻績信雄(長野東) 藤野 和郎(小 牧)
宮本 忠長(長野東) 穂積 俊文(小 牧)
光延丈喜夫(長野東)

新 米 山 功 労 者

池上 房男(伊 那)

(敬称略)

● 第3回RI会長主催韓日親善会議

4月24日～26日にわたり大韓民国ソウル市国立劇場で開催。当地区よりは11クラブ50余名(日本側各地区中最多)の出席を得て友好を深めた。

● 江南RC創立20周年記念式典

4月29日江南市民文化会館にて「君が代」・中華民国国歌斉唱にて開幕。記念事業に加藤唐九郎氏制作の陶壁を文化会館へ、金一封を大口町へ寄贈、善行優良児童生徒の表彰を実施。

● 第2回企画委員会

4月30日名鉄グランドホテルにて開き、年次大会の特別講演者、大会テーマ等を協議。

◀ お 知 ら せ ▶

● 1986～87年度R財団奨学生選考日程

1. 申請用紙配布開始: 昭和60年3月
2. 提唱クラブによる受理締切: 10月1日
3. 地区による受理締切: 10月21日
(地区選考試験 11月9日・10日)
4. ロータリー財団による受理締切: 12月1日
5. 奨学金受領者の発表: 昭和61年2月

● 西春日井RCでは下記の寄付をされました。

国際飢餓対策機構日本協会へ 5万円
301地区救済資金 20万円

● 災害の急報

東部アフリカ飢饉により難民が多数流入、ジブーティに緊急事態発生。救援金は「ジブーティ救済資金」と明記してRIを受取人として在日財務代行者宛にご送金願います。

昭和60年4月

分區別会員数及び出席率

△印減(7月1日比)

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	昭 和 59 年 会 員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	67	95.42	4	68	△ 1
	半田南	48	98.23	5	47	1
	○東知多	51	93.37	4	49	2
	名古屋	221	95.13	5	215	6
	◎名古屋千種	56	100.00	4	55	1
	◎名古屋東	101	98.95	4	95	6
	◎名古屋北	100	99.74	4	97	3
	◎名古屋名北	56	100.00	4	56	0
	◎名古屋名東	62	100.00	5	58	4
	◎名古屋南	120	100.00	4	112	8
	◎名古屋港	108	99.01	4	106	2
	◎名古屋瑞穂	69	100.00	4	63	6
	◎名古屋守山	86	100.00	4	86	0
	◎名古屋中	108	99.06	4	102	6
	◎名古屋西	144	98.02	4	148	△ 4
	◎名古屋大須	40	98.10	4	—	40
	◎名古屋東南	80	100.00	4	81	△ 1
	◎名古屋和合	87	100.00	4	84	3
	◎東海	57	96.49	4	51	6
	◎常滑	63	97.93	4	64	△ 1
	20 C	1,724	98.47	—	1,637	87
東 尾 張 分 区	犬山	77	100.00	5	76	1
	岩倉	35	100.00	5	34	1
	春日井	83	99.39	4	82	1
	○小牧	69	100.00	4	67	2
	○江南	65	99.59	4	65	0
	◎名古屋空港	63	100.00	4	61	2
	◎尾張旭	48	100.00	4	47	1
	◎瀬戸	82	98.78	4	77	5
	◎瀬戸北	52	100.00	5	51	1
	9 C	574	99.75	—	560	14
西 尾 張 分 区	○あま	80	99.38	4	79	1
	○尾西	55	98.63	4	54	1
	○一宮	93	99.44	4	90	3
	○一宮北	83	100.00	4	79	4
	○稲沢	55	100.00	4	53	2
	○西春日井	61	96.00	5	64	△ 3
	◎尾張中央	37	100.00	4	36	1
	◎津島	81	100.00	4	76	5
	8 C	545	99.18	—	531	14
三 河 第 一 分 区	○渥美	57	96.93	4	57	0
	○蒲郡	74	95.54	4	70	4
	○奥三河	58	91.38	4	56	2
	○新城	54	95.83	4	51	3
	○田原	74	96.48	4	72	2
	○豊橋	119	99.54	4	121	△ 2
	○豊橋北	110	100.00	5	107	3
	○豊橋南	76	97.92	4	77	△ 1
	○豊川	85	96.50	4	83	2
	9 C	707	96.68	—	694	13

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	昭 和 59 年 会 員 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安城	72	99.65	4	71	1
	○碧南	69	98.14	4	69	0
	○刈谷	51	98.04	4	49	2
	○刈谷	86	99.71	4	83	3
	○西尾	78	99.47	5	77	1
	◎岡崎	97	99.70	4	92	5
	◎岡崎東	70	100.00	4	63	7
	◎岡崎南	76	100.00	4	79	△ 3
	◎高浜	42	100.00	5	44	△ 2
	◎豊田	92	99.45	4	89	3
東 北 信 分 区	◎豊田東	62	99.59	4	61	1
	◎豊田西	79	98.60	4	74	5
	12 C	874	99.36	—	851	23
	◎輕井沢	45	97.62	4	38	7
	◎小諸	63	98.36	4	63	0
	◎丸根	39	89.73	4	37	2
	◎南佐久	27	92.99	5	26	1
	◎長野野	93	98.00	5	95	△ 2
	◎長野東	76	98.26	4	76	0
	◎長野北	52	98.98	4	50	2
南 信 第 一 分 区	◎長野南	35	100.00	4	35	0
	◎中野	49	88.08	4	44	5
	◎佐久	43	95.34	4	38	5
	◎須久坂	44	95.40	4	45	△ 1
	◎戸倉上山田	43	100.00	4	37	6
	◎上山田	70	97.88	4	63	7
	◎上山田東	59	97.76	4	57	2
	14 C	738	96.31	—	704	34
	◎茅野	29	100.00	4	26	3
	◎富士見	36	91.66	4	32	4
南 信 第 二 分 区	◎白馬	37	88.47	5	37	0
	◎木曾	47	88.27	5	48	△ 1
	◎松本	79	100.00	4	73	6
	◎松本東	35	97.15	4	29	6
	◎松本南	81	100.00	4	80	1
	◎松本西	49	93.47	5	47	2
	◎岡谷	67	94.62	5	65	2
	◎大町	60	95.14	4	62	△ 2
	◎塩尻	45	100.00	4	40	5
	◎諏訪	63	92.46	4	60	3
南 信 第 二 分 区	12 C	628	95.10	—	599	29
	○飯田	88	100.00	4	87	1
	○飯田南	82	100.00	4	79	3
	○飯田島	32	89.19	5	33	△ 1
	○伊那	84	98.97	4	82	2
	○駒ヶ根	63	100.00	4	62	1
	◎松川	71	98.56	4	55	16
	○箕輪	32	95.78	4	31	1
	○箕輪野	49	100.00	4	51	△ 2
	8 C	501	97.81	—	480	21
計	○92 クラブ	6,291	97.77	—	6,056	235

◎ 6%増強達成 ○ 3%増強中